

# 大人のための情報モラル通信

## 入学前から始まるSNS交流について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただくための資料です。

子どもたちの間では近年、新しい学校に入学する前から、その学校に関係する人たちと**SNSでつながり**、人間関係をつくるのが当たり前になってきました。

たとえ面識がなくても、同級生になる予定の人や学校の先輩と交流し、新しい環境で良いスタートを切りたいと考える人が多いようです。

### 入学する前から



### SNSでつながりたい

#### メリット

友達！先輩！



つながれた！

#### リスク

犯罪？詐欺？



大丈夫なの？

入学予定の同級生とつながることができれば、友達がいるという安心感を得られますし、入学前に実際に会って仲を深めることもできるかもしれません。

先輩とつながれば学校のことを教えてもらえたり、困ったときに助けてもらえたりする場合があります。しかし、こうした**メリット**の裏には**リスク**も存在します。

### ★「悪意のある人の存在」を忘れないことが大切★

新しい学校の関係者とつながりたいときには、自分の**個人情報**をSNSに公開せざるを得ず、学校名や学年（年齢）、性別、居住地域などがSNSを見た相手に伝わってしまいます。

子どもがつながりたい人だけでなく、悪意のある人が学校関係者になりすまして近づいてくるかもしれません。どれだけ仲良くなっても**「知らない人」**であることに変わりません。

子どもたちは新しい環境への憧れや不安から、知り合った相手に気を許してしまうかもしれません。大人が**悪意の存在**を意識させ、慎重に行動できるよう導いてあげることが大切です。



若年層にとってSNSは同世代との交流に欠かせないもののようですが、世界を見ると15～16歳以下の利用を制限する国が増えています。SNSでつながる**メリット**と**リスク**について、進級・進学の前に子どもと一緒に考えてみてはいかがでしょうか。